

2026 年 4 月 10 日

リコーリース株式会社

〈コード番号：8566 東証プライム市場〉

太陽光発電所を対象とするインフラファンドに資金提供を実施

リコーリース株式会社（以下、当社）は、Q. ENEST ホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：張 熙載、以下：QEHD）（※1）が組成した、全国約160箇所（DC容量16MW規模）の太陽光発電所を対象とするインフラファンドに対し、ハンファジャパン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：張 熙載）をスポンサーとしたリミテッドリコース型の資金提供（※2）を実施しましたので、お知らせいたします。

本件は、太陽光発電所から創出される安定的なキャッシュフローを返済原資としたプロジェクトファイナンスであり、当社は本取り組みを通じて、再生可能エネルギー分野におけるファイナンス機能を強化し、持続可能な社会の実現に貢献します。

本ファンドは、全国に分散する約160箇所の発電所を一体的に運営することで、年間約1,680万kWhの再生可能エネルギーを創出し、約7,100トンのCO₂排出削減効果を見込んでいます。これらの電力および環境価値（※3）は、QEHDの子会社であるQ. ENEST でんき株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：星野 佑介）が提供する法人向け電力サービスを通じて供給され、企業の脱炭素経営の推進を支援します。

当社は、マテリアリティの一つとして掲げる「持続可能な社会をつくる」の実現に向け、多様な金融ソリューションの提供を通じて、再生可能エネルギーの普及拡大およびカーボンニュートラルの実現に貢献してまいります。

※1：Q. ENEST ホールディングス株式会社について

ハンファジャパン株式会社の電力事業部門として設立後、2023年に独立。グリーンテクノロジー事業を主軸にVPP事業・蓄電池事業・太陽光発電事業・電力小売事業など、再生可能エネルギー分野における多角的な事業を展開し、日本のGX推進を担うエネルギー企業。

※2：借入金の返済原資を主として特定の事業・資産から生じるキャッシュフローや担保資産に限定しつつ、一定の場合にのみ借り手（出資者・スポンサー）へ遡及できるローン

※3：CO₂排出削減や資源循環の促進など、環境負荷の低減を通じて社会にもたらされる価値

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

リコーリース株式会社 経営企画部 TEL:050-1702-4203(直通) Email:ir@r-lease.co.jp